

補助金概要調書

補助金名	米子市防犯協議会補助金			
所管部課	総務部防災安全課 (TEL 23 - 5339(直通))			
補助対象者	米子市防犯協議会			
補助開始年度	昭和36年			
交付目的	防犯思想の高揚と防犯活動を強力に推進し、明るい社会の実現を図ることを目的とする。			
補助金額と過去の補助実績()は一般財源額	H17年度実績	H18年度実績	H19年度実績	H20年度予算額
	11,559千円 (11,559)千円	11,013千円 (11,013)千円	12,100千円 (12,100)千円	11,930千円 (11,930)千円
補助事業の内容	自主防犯組織の結成と育成についての協力指導 防犯思想の啓蒙指導 防犯上の環境浄化改善 その他会の目的を達成するために必要なこと			
補助事業に係る経費	補助事業の全体経費		12,553千円	
	内補助対象経費		11,930千円	
	補助対象経費の内訳		米子市防犯協議会の事業費 (各自治会への防犯灯設置・電灯料助成、防犯活動費助成、米子地区防犯協議会への負担金支出等)	
補助金額の算出方法	補助率、補助額の考え方		防犯灯設置補助金 1万円/1灯 防犯灯取替補助金 5千円/1灯 防犯灯電灯料補助金 6ヵ月分 各校区防犯協議会活動助成費 1万5千円 米子地区防犯協議会負担金 世帯数×38円	
	限度額		無	
補助金の財源等	市単独	一般財源 特定財源 ()		
	国県等 協調	直接補助	国 / 県 / 市 / その他() /	
		間接補助	国 / 県 / 市 / その他() /	
補助事業の効果及び効果の検証方法等	補助金の使途の大半を占めるのが自治会所有の防犯灯にかかる設置費・電灯料であるが、これら防犯灯が夜間における犯罪発生抑止力において多大な効果をあげている。			
終期の設定 (例外を適用する場合にはその理由等)	特に終期の設定なし。 (理由)米子市政全般にご協力いただいている自治会にとって、防犯灯に係る経費の補助削減はかなりの負担大となり、自治会活動費に影響を及ぼす懸念がある。また近年米子市においても凶悪事件が発生しているところであり、住民の防犯に関する関心が高まり、自主防犯組織の結成も見られている。しかしながら、これら団体は経済基盤が弱く、住民の安心安全を担う米子市への期待が大きくなっている現状である。この状況下において補助金交付を中止すると、住民の防犯意識の醸成が図られ難くなる。			
その他参考事項 (過去の見直しの経過等)				